



ボランティア紹介リレー

第11回

今回は、『一宮市朗読グループききょう』からの紹介で、『一宮点訳サークルききょう』をご紹介します。

- 【活動日】毎週火曜日 午後1時～3時
- 【活動場所】社会福祉協議会大和事務所
- 【会員数】27名
- 【加入条件】点訳講習会を修了された方



中央図書館の点字図書コーナー
(6階北側)
寄贈図書は累計1,000冊以上に
のぼります

主な活動内容は？

視覚障害のある方に、広報や新聞、本などを点字にしてお送りしたり、福祉教育の一環で、市内の小中学校において点字指導のお手伝いなども行っています。ご依頼に応じて、楽譜や棋譜、カレンダー、プロ野球選手名鑑なども製作しています。原則、依頼はお断りせず、費用も無料です。

活動のやりがい・魅力は？

音訳等も普及して、やや点字離れの傾向はあるものの、やはり、点訳を必要とする方がいらっしゃることは、活動の原動力になります。ご依頼を通じて、自分とは全く縁のなかった分野にふれるきっかけができることも、魅力のひとつですね。

また、将棋の棋譜を点訳したことがつながりを呼び、今では東北や九州からもご依頼があります。今後の目標は、北海道にお住いの方からご依頼をいただくことですかね(笑)



福祉とボランティア活動展での
点字体験コーナーのひとつ

市民の皆様へひとこと

一緒に活動してくれる仲間を募集しています。点字を今から覚えることは「大変」との印象があるかもしれませんが、ルールを覚えるとおもしろくなります。今はパソコン入力をして点字プリンターで製作することもできます。ご興味がある方は、ぜひ点訳講習会を受講してみてください。(P6 参照)



点筆による点訳の様子

取材を終えて

一宮市内にとどまらず、全国の方々から依頼があることに驚きました。依頼は人づての紹介が中心で、まだ活動を知らない方が多いようです。依頼には柔軟に対応いただけるとのことなので、お気軽に相談してみてください。 問合せ(Tel 85-7024)



パソコンによる点訳の様子

おあめふくしの本

オチツケオチツケ こうたオチツケ こうたは、ADHD

さとう としなお / 作・みやもと ただお / 絵 岩崎書店



ぼくは ADHD なんだって。さんすうのにがてな車、おんがくがにがてな車、みんないろんな車にのっている。ぼくがのってる ADHD 号はブレーキがにがてな車。ぼくがじょうずにのれば、この車はけっこうすごいらしい。

最近いろいろと話題になっている発達障害の1つ「ADHD」(注意欠陥多動性障害)。ADHD の子どもである主人公、こうたの視点から、分かっていてもコントロールできない自分の気持ち、認められほめられて落ち着けることなどを伝える絵本です。

図書館で借りることができます。